

深谷七夕まつり 本住町 深光会

深谷七夕まつり

# ふかや

市議会だより 第3号

## 6月定例会号 目次

6月定例会の概要	2
一般質問	6
委員会報告	20



議員賞（ときわ園）

平成18年8月1日発行

発行 深谷市議会

編集 ふかや市議会だより編集委員会

開会中は、議会テレビ中継を市役所本庁舎1階市民ホールでご覧いただけます。

# 平成18年度 一般会計補正予算可決！

## 補正額 19億9829万9000円



平成18年深谷市議会第2回定例会は、6月5日から27日までの23日間の日程で開かれました。条例の制定5件、条例の一部改正4件、工事請負契約の締結1件、補正予算5件、専決処分の承認1件、その他8件の24議案が市長から提出され、また、議員提出議案1件、市民からの請願1件が審議されました。

これらの議案についての審査結果は、5ページの表のとおりですが、ここでは主な質疑の要点を報告します。

6月の定例会では、こんな質疑がありました

### 議案質疑

**◆議案第89号 深谷市物産館条例**

この議案は、市の特産物の普及及び地域振興に資するため、深谷市（旧川本町）物産館を設置するものです。

**問** 特産物を展示する物産コーナーの広さはどのくらいか。

**答** 29・8 です。

**問** どのようなものを展示するのか。

**答** 農産物直売所が隣にあることから、生鮮野菜については販売展示する予定はありません。物産コーナーには生鮮野菜ではない加工品を展示します。

**問** 飲食物を販売する店舗コーナーには3店舗入るとのことだが、テナント料は、どのようになるのか。

**答** 月額3万4500円と、そのほか、休憩コーナーでも食事をするので、その部分の電気料等も負担していただく予定です。

**◆議案第100号 平成18年度深谷市一般会計補正予算（第1号）**

この議案は、予算現額に歳入歳出それぞれ19億9829万9千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ419億129万9千円とするものです。

**問** ハッピーエンゼル支援事業の補正内容について聞きたい。

**答** 不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減させ、治療を受ける機会を増やすことを目的に、助成期間を2年から5年に延長し、また助成限度額を5万円から10万円に増額するものです。

**問** 生徒指導支援員の勤務時間及び報酬について聞きたい。

**答** 現在採用されている方は、どこに派遣されているのか。

**答** 生徒指導支援員は、教師

今後旧深谷市以外の各地域に1箇所ずつ設置していく方針で、今年度は旧岡部地区に設置したいと考えております。

今回の補正は、借上料や施設管理運営費の委託料として受付業務などの経費を計上するものです。

**問** 老人日常生活用具給付費の補正内容について聞きたい。

**答** これまで、災害弱者である高齢者を火災の被害から守るため、65歳以上の一人暮らしの低所得者を対象に、火災警報器設置費用を助成してきました。今回、低所得者以外の方にも助成していきたいことから、その経費を計上したものです。

**問** 市民文化会館整備費、1億3720万円の補正内容を聞きたい。

**答** 市民文化会館は、昭和56年に建設され、音響設備が老朽化していることから、大ホール、小ホールの音響設備を改修するものです。

**問** 音響設備改修工事をする中で、使用料はどうなるのか。

**答** 値上げは考えておりません。

**請願の審査結果**

**請願第4号**

安全・安心の医療と看護の実現のため、医師・看護師等の増員を求める請願

さいたま市浦和区常盤2-9-10

埼玉県医療労働組合連合会 執行委員長 大川 修

(採 択)



七夕まつり... 毎年7月上旬に中山道を中心に開催されているお祭り。今年は7月7日から9日の日程で開催され、延べ16万人の来場者がありました。

# 意見書

6月議会最終日に、議員提出議案として次の意見書が提出され、審議の結果、原案とおりに可決されました。以下、内容を掲載します。

## 安全・安心の医療と看護の実現のため、医師・看護師等の増員を求める意見書

埼玉県内においては、人口10万人対比で医師数、看護師数ともに全国47位の状態が長年続いており、看護師の確保、定着、離職防止は急務の課題となっている。

医療事故をなくし、安全・安心でゆきとどいた医療・看護を実現するためには、医療従事者がゆとりと誇りを持って働き続けられる職場づくりが不可欠である。

しかし、医療現場の実態はかつてなく過酷になっており、医師や看護師等の不足が深刻化している。看護師は仕事に追い回されて疲れ果て、「十分な看護が提供できていない」との回答は1割にも届かず、4分の3が辞めたいと思っているほどである。

過酷な労働実態を改善するため、夜勤日数の上限規制などの法整備が必要である。「安全・安心のコスト保障」が必要であり、診療報酬などによる財政的な裏づけが求められている。

このような趣旨から、国においては安全・安心の医療と看護の実現のため、次の施策を講じるよう強く要望する。

- ① 医師・看護師など医療従事者を大幅に増員すること。
  - ② 看護職員の配置基準を「夜間は患者10人に対して1人以上、日勤は患者4人に対して1人以上」とするなど、抜本的に改善すること。
  - ③ 夜勤日数を月8日以内に規制するなど、「看護職員確保法」等を改善すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

# 人事案件

## 議会推薦の深谷市農業委員会委員に

- 新井 家光 氏
- 平野 三夫 氏
- 大澤 一孝 氏
- 酒井 貴久代志 氏

議会推薦の深谷市農業委員会委員新井家光氏、青木恒治氏、大澤一孝氏、酒井貴久代志氏の任期が、平成18年7月19日をもって満了となりました。このため、市長から新たな委員の推薦依頼があり、審議の結果、新井家光氏、平野三夫氏、大澤一孝氏、酒井貴久代志氏が、議会からの農業委員会委員に推薦されました。

## 人権擁護委員に

- 笠原 繁男 氏
- 神代 淑子 氏

笠原繁男氏、押野見孝之氏の任期が満了となります。このため、引き続き笠原繁男氏を、押野見孝之氏の後任として神代淑子氏を推薦することについて市長から意見を求められ、審議の結果、異議ない旨回答いたしました。

# 6月定例会 議案等の審査結果一覧表

【 】内は付託委員会

<b>◆条例の制定・・・原案可決</b>		議案104 平成18年度深谷市水道事業会計補正予算(第1号) 【建設】
議案85 深谷市国民保護対策本部及び深谷市緊急対処事態対策本部に関する条例 【総務】		
議案86 深谷市国民保護協議会条例 【総務】		
議案88 深谷市障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例 【福祉文教】		
議案89 深谷市物産館条例 【市民環境産業】		
議案105 深谷市安心安全まちづくり条例 【市民環境産業】		
<b>◆条例の一部改正・・・原案可決</b>		
議案84 深谷市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例 【総務】		
議案87 深谷市災害派遣手当の額に関する条例の一部を改正する条例 【総務】		
議案90 深谷市手数料条例の一部を改正する条例 【建設】		
議案91 深谷市火災予防条例の一部を改正する条例 【総務】		
<b>◆工事請負契約の締結・・・原案可決</b>		
議案106 工事請負契約の締結について(川本南小学校体育館建築工事)		
<b>◆補正予算・・・原案可決</b>		
議案100 平成18年度深谷市一般会計補正予算(第1号) 【全】		
議案101 平成18年度深谷市深谷都市計画事業国済寺土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) 【建設】		
議案102 平成18年度深谷市岡部都市計画事業岡中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) 【建設】		
議案103 平成18年度深谷市熊谷都市計画事業武川中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) 【建設】		
議案104 平成18年度深谷市水道事業会計補正予算(第1号) 【建設】		
<b>◆専決処分の承認・・・報告承認</b>		
報告29 専決処分の承認を求めることについて(税条例等の一部改正) 【総務・市民環境産業】		
<b>◆その他・・・原案可決</b>		
議案92 埼玉県市町村職員退職手当組合の共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更について 【総務】		
議案93 埼玉県市町村交通災害共済組合の規約変更について 【市民環境産業】		
議案94 埼玉県市町村交通災害共済組合の解散及び財産処分について 【市民環境産業】		
議案95 埼玉県市町村消防災害補償組合の規約変更について 【総務】		
議案96 埼玉県市町村消防災害補償組合の解散及び財産処分について 【総務】		
議案97 深谷市土地開発公社の定款変更について 【総務】		
議案98 市道路線の廃止について 【建設】		
議案99 市道路線の認定について 【建設】		
<b>◆請願</b>		
※請願第4号の審査結果は、3ページを参照ください。		
<b>◆議員提出議案・・・原案可決</b>		
議第8 安全・安心の医療と看護の実現のため、医師・看護師等の増員を求める意見書		

# 平成18年第2回定例会(6月)日程

5日(月) 本会議、会期の決定・諸報告 議案の上程・議案説明	19日(月) 本会議、一般質問
6日(火) 休会	20日(火) 本会議、一般質問
7日(水) 休会	21日(水) 本会議、一般質問
8日(木) 本会議、議案質疑・委員会付託等	22日(木) 本会議、一般質問
9日(金) 休会	23日(金) 休会
10日(土)	24日(土)
11日(日)	25日(日)
12日(月) 市民環境産業委員会	26日(月) 休会
13日(火) 福祉文教委員会	27日(火) 本会議、委員長報告・質疑・討論・採決
14日(水) 建設委員会	追加議案の上程・議案説明・質疑・討論・採決
15日(木) 総務委員会	議員提出議案の上程・質疑・討論・採決等
16日(金) 休会	
17日(土)	
18日(日)	

# 議会傍聴で身近な市政を

市議会本会議の傍聴は、どなたでもできますので、お気軽にお出かけください。  
なお、傍聴席での本会議資料(20部)の貸し出しを行っております。

6月5日(開会・議案説明).....	1人
6月8日(議案質疑).....	0人
6月19日(一般質問).....	26人
6月20日(一般質問).....	43人
6月21日(一般質問).....	15人
6月22日(一般質問).....	7人
6月27日(討論・採決・閉会)...	3人
<b>合計</b>	<b>95人</b>

## 6月定例会

本会議傍聴者数

※議会の傍聴は定員40人、常任委員会への傍聴は委員長の許可が必要です。

議会あれこれ「意見書ってなあに?」: 地方公共団体の公益に関する事件に関し、意見書は国会及び関係行政庁に提出します。

## 増え続ける児童虐待を防止するには

吉田幸太郎

**問** 児童虐待は増加する一方だが、表面化されないケースも多く、子どもたちを守るのは極めて難しい。市は、虐待防止のための指導をどのように行っているのか。また、その課題は何か。

**答** 「子育て相談ネットワーク」を12の関係機関で構成し、情報の共有化や月1回の実務者会議等を行っています。また、保健センターでは4か月・1歳6か月健診の際、受診指導を行っています。「虐待防止ホットライン」で電話での相談にも応じています。「家庭児童相談室」を設け、子育て、育児の悩み等の相談



に対応しています。課題は、虐待の予兆を見逃さない高い注意力を持った職員の養成です。そのために、職員の知識・技能の向上に努めてまいります。モノを言えぬ人たちを救うために、市として全力で取り組みます。

### 都市計画税でのまちづくり

**問** 都市計画税を納めることで、旧3町の市街化区域・用途地域はどう変わるのか。

**答** 優先的に計画的な市街化を図り「快適な都市空間」となるよう、総合的に取り組んでまいります。

### 都市宣言・市の花・木などの制定、決定は

**問** 新市としての一体感を持つには、早期にすべきでは？

**答** 都市宣言は議会の決議を尊重してまいりたい。その他は項目・選考方法などを検討し、新市誕生5周年の平成23年を目途に決定する予定です。

## 鐘撞堂山ふるとの森と周辺環境について

松本博道

**問** 鐘撞堂山は、四季の美しさがあり複数のコースが整備されている。市民の皆さんに有効活用していただく考えは。

**答** 今後、パンフレットの作成を隣接する他町と検討してまいります。「広報ふかや」で周知を図り市のホームページにも掲載してまいります。昨年、森林サポーターが植樹した山桜が元気に育ち、今年には職員11名の申し込みがあり、登録者数71名です。



鐘撞堂山周辺（谷津池）

**問** 山野草を採取するマナー違反者に対する対応は。

**答** 関係機関と協議し「立て看板」の設置を行います。

**問** ほたるの里公園近くに

1・1haの市有地があり、隣にホンダ所有のグラウンドが2面ある。柔軟な有効活用を。

**答** 新市において、今後総合振興計画に盛り込まれる内容で検討してまいります。

### 都市計画税と納入区域の土地区画整理事業は

**問** ①旧3町では、新たに都市計画税を納税しているが、納税金額は。②都市計画税の納入地域で未整備地区の今後の対応は。③5地区で区画整理事業が施行中だが、今後行う事業計画は。

**答** ①H18年度予算で2378万1千円、H20年度で約7134万3千円。②未整備地区は、行政と協働で地域にあった適切な事業手法を選択することが望ましいと思われま

③区画整理事業を検討している地区は、現在小前田駅北中央地区の1地区であり、面積は14・8ha、計画人口1500人、概算事業費27億2千万円程度を見込んでいます。

## 学校教育における二学期制導入について

松本光政

**問** 花園中学校・川本中学校が二学期制を採用している。二学期制の利点は、始業・終業式等における短縮授業の削減により、授業時数の確保ができることなど利点が多くある。郡市では小・中学校49校採用しているが、本市の二期制導入の考えは。

**答** 本市では各学校が児童・生徒や地域の実情を踏まえ、二期制と三期制のどちらかを選擇できるように、市立小・中学校管理規則を整備しており、同規則第2条3項に「校長が教育上、特に必要と認め、市教育委員会の承認を受けた場合、二期制をとることができる。」と規定しています。

二期制・三期制のどちらでも選擇できる制度になっておりますので、研究してまいります。

**問** 熊谷市は今年度から小・

## 公共交通の整備

横川 孝

**問** ①岡部駅の橋上化。②深谷駅と籠原駅間に、新駅の設置の考えは。

**答** それぞれ、多額の地元負担が想定されますので、必要性などを調査・研究します。



岡部駅

**問** ①深谷始発列車の増発。②成田エクスプレス1号・のぞみ1号に接続のため、「ムーンライトえちご号」の深谷駅停車の考えは。

**答** 「高崎線輸送力増強推進協議会」などで、引き続き要望していく考えです。

**問** 市内各駅の駐車場や駐輪場の整備状況などは。

**答** 駐車場は、深谷駅周辺に118台分と岡部駅に163

## 中学生海外派遣について

加藤利江

**問** 各中学校1人ずつではなく、希望者はできるだけ多く参加できるようにならないか。

**答** 教育委員会といたしましては、今後も中学生海外派遣要綱の目的に沿って本事業を継続してまいります。また、公的な派遣制度である本事業の派遣人数は、それぞれの生徒が各学校1名の学校代表として派遣されるということと、財政面を考慮して、今後現在の派遣人数のまま実施してまいりたいと考えております。

### 花フェスタについて

**問** 市長の発案によって始まった花フェスタも来年で4回目になるので、ここでいったん見直す時期ではないか。

**答** ステージイベント出演者枠を増やすことについては、第1回から今回までは、申し込まれた団体については、すべて出演していたたいです。今後もより多くの団体に出演場所を提供してい



オープンガーデンの一例

### 子育て支援について

**問** 入学祝い金を贈ったかどうか。

**答** 現在のところ考えておりません。



中学校44全校が実施している。その中で授業時間数の確保や教育課程の編成に余裕ができること等、数多くの利点があるとのことである。そして、意識改革が必要では。

**答** 教員の意識改革これが一番重要であると思います。常に創意工夫をこらして児童・生徒の指導にあたるのが大事です。教育の基本は活性化を果たすためには校長を始め教員の意識改革、常に改革をしていこうという意識が必要で、児童・生徒によりよい教育を提供してゆきます。

**問** 市長に推進の考えは。

**答** 総合的に考えた上で選択・研究チームをつくり、時間をかけてじっくり研究してまいります。その中で教育改革を進めていきたいと思います。

## 岡部公民館中心の一体的 リニューアル計画を問う

加藤温子

**問** 花園・川本図書館各々5万冊。岡部図書館は公民館内の図書室1万冊が合併後名称変更された。リニューアル計画は公民館・図書館どちらを優先とするのか。図書館は別建物として新築の考えはないのか。公民館にはエレベーター設置の計画はあるのか。

**答** 基本計画を見直し、市民に公開していきます。現在の図書館は2階で使い勝手が悪く、楽しく通う図書館ではありません。施設の有効活用も含め、十分考えていきます。

## シルバー人材センターの件

**問** 合併後の組織を問う。

**答** 理事長1・副理事長3・専務理事1・理事13・幹事3・事務職9（市派遣職員1・臨時職員2含む）他岡部3・花園・川本各々2名です。

**問** 職員削減の昨今、失職した首長を副理事長に配置は、天下りではないのか。3事務所に所長は必要か。

**答** 天下りではない。旧3町



岡部公民館

は各々事務所とし、嘱託職員を所長として配置しました。

**問** 「地方公共団体は国庫補助額と応分の補助を行う事を前提とする」とあるが、国庫補助額の2・57倍6268万2千円の市費補助の内容は？

**答** 人件費が主で、事務手数料5%で補えない管理費補助です。

**問** 人件費は市職員給料規定に準じるのか。法定福利事業主負担分（健康保険・厚生年金・児童手当・労災雇用保険）及び扶養・調整・通勤・退職手当・他期末勤勉手当等も市費補助額に含まれるのか。

**答** 全て含まれています。

## 駆け込み昇給を是認か？

吉岡信彦

### 違法昇給事件の総責任者をなぜ優遇するのか？

**問** 合併協議が進む中で、再三再四警告をしてきたが、無視されて違法な昇給が行われていた。

**答** 呆れかえって声も出ない。これは市民に対する裏切り行為だ。

**問** 責任は全て旧花園町長の柳雅己氏にあると断定しながら、本事件の発覚後にこの人物を施設管理公社の常務理事に迎えたということは、違法事件を是認したことになる。

**答** いかなる理由で、柳氏を施設管理公社常務理事に迎えたのか？

**問** 適材適所の人材として就任をお願いいたしましたので、ご理解ください。

**問** 自主返還させたのならば、当然ながら合併以前の不正昇給額も返還させるべきではないのか。

**答** 給料の引き下げや返還について、条例や規則などの法

的根拠となるものがございませんでした。様々に熟慮検討した結果、返還請求できないものと判断し、今回の結論に至った次第です。



## 河川堤防の野焼き復活！

**問** 以前から議会で質問を繰り返してきたが、ようやく国土交通省の了解を得たらしい。

**答** 面倒な書類手続きは市で行い、次期は確実に燃やせるようにするべきだ。

**問** 国土交通省から、病虫害防除のための焼却はやむを得ないとの回答を得ました。地元で実施していただければ、十分なサポートを行ってまいります。

**問** 市川プランNo1の質問。Hondaは、狭山の工場内で使用している電力は「コ・ジェネレーション発電システム」で発電し、夏の冷房は「氷蓄熱冷凍機」を利用している。生産している車は低公害エンジン「CVCC」を搭載した環境負荷を低減した車だ。

**答** その車を全国に配送するのに、トラックに比べ二酸化炭素排出量の少ない鉄道輸送を提案すべきだ。

**問** それには、JR八高線に面した武蔵野字大宿・字竹ノ内の10haに、車を購入する人の希望でカーナビ等を装着し、完成車を鉄道輸送できる工場を造成すべきと考えるが。

**答** 企業誘致につきましては現在市内のプロジェクトチームを発足させ、企業誘致担当主幹1名を企画財政課に配置

## 男女共同参画推進条例の制定はいつ？

佐藤美智子

**問** 男女共同参画推進条例の制定はいつになるのか。

**答** 男女共同参画プランをH19年度中に策定し、その中で検討してまいります。

## 福祉行政について

**問** 保育園に通園している乳幼児が、病気やけがの回復期にあつて、まだ集団保育ができない場合で、保育と看護を行って保護者の子育てと就労の両立を支援する事業である病後児保育所を設置する考えはあるか。

**答** 医療機関の協力が必要なため、調査をし今後の課題として検討してまいります。

**問** 現在深谷市では、単独事業として実施している手話通訳派遣事業において、10月から障害者自立支援法が施行するとどうなるのか。

**答** 1割の定率負担は徴収せず現行のサービスを維持してまいります。



市内循環バス「くるりん」

**問** 福祉タクシー券が配布されていたが、高齢者の対象要件が変わった。それによる影響はどのようになったのか。

**答** 対象者は、体が弱く介護が必要な方で低所得な方としてH18年度利用者は850人助成額は835万円となります。

**問** 市内循環バスの見直しと、運行していない地域を少しでも解消するコースなどの検討はどうなっているのか。

**答** くるりんは4コース22便、停留所142箇所で行っているが、事業者とH21年度末まで協定を締結しているの

## 交通弱者対策について

で、現行どおり運行し、今後どのようにするか検討します。

## 深谷市の鳥インフルエンザ発生防止対策は万全か？

武井敏男



**問** 世界的規模で流行した高病原性鳥インフルエンザは、国内では終息宣言が出されているというが、ベトナムで42人・インドネシアでも37人死亡。その勢いは止まらないと報道。①深谷市の予防対策は万全なのか。②保育所、幼稚園、小・中学校での鳥類等飼育状況とその安全・予防・指導の現状を聞きたい。

**答** ①18年4月21日で感染鳥等の殺処分が完了。16年3月29日に深谷市高病原性鳥インフルエンザ対策本部を設置。合併後も継続的に対応していく。県と連携をとりながら、発生防止に努めていきたい。

②保育所3園でやぎを飼育。幼稚園8園、中学校20校でうさぎ、にわとり等鳥類他を飼育。飼育・管理方法等子ども達に指導を徹底しています。

**問** 深谷市は県内でも最も盛んな養鶏のまちであるが、①飼育状況の現状。②防鳥ネットの設置状況。③感染源・感染経路は解明されたか。④小

規模業者の中には渡り鳥・野鳥の鶏舎への進入を防ぐ防鳥ネットもなく、悪臭や雨水等による糞の流出等衛生上も問題な施設があることは聞いていますが、不適切な施設は厳しく対処し、深谷市が高病原性鳥インフルエンザ発生の地とならないための具体的対応策を、市長に聞きたい。

**答** ①32戸で220万羽。内1万羽以上は14戸で219万羽。1万羽以下は18戸、内千羽以下は11戸。②防鳥ネットは32戸中4戸設置なし。③感染源・経路は不明。④不適切な施設には継続して是正を求め、厳しく対処していきます。

## ホンダ寄居新工場対応の工場用地を武蔵野に

市川誠一

**問** 市川プランNo1の質問。Hondaは、狭山の工場内で使用している電力は「コ・ジェネレーション発電システム」で発電し、夏の冷房は「氷蓄熱冷凍機」を利用している。生産している車は低公害エンジン「CVCC」を搭載した環境負荷を低減した車だ。

**答** その車を全国に配送するのに、トラックに比べ二酸化炭素排出量の少ない鉄道輸送を提案すべきだ。

**問** それには、JR八高線に面した武蔵野字大宿・字竹ノ内の10haに、車を購入する人の希望でカーナビ等を装着し、完成車を鉄道輸送できる工場を造成すべきと考えるが。

**答** 企業誘致につきましては現在市内のプロジェクトチームを発足させ、企業誘致担当主幹1名を企画財政課に配置



**問** 花園・川本図書館各々5万冊。岡部図書館は公民館内の図書室1万冊が合併後名称変更された。リニューアル計画は公民館・図書館どちらを優先とするのか。図書館は別建物として新築の考えはないのか。公民館にはエレベーター設置の計画はあるのか。

**答** 基本計画を見直し、市民に公開していきます。現在の図書館は2階で使い勝手が悪く、楽しく通う図書館ではありません。施設の有効活用も含め、十分考えていきます。

**問** 現在深谷市では、単独事業として実施している手話通訳派遣事業において、10月から障害者自立支援法が施行するとどうなるのか。

**答** 1割の定率負担は徴収せず現行のサービスを維持してまいります。

**問** 市内循環バスの見直しと、運行していない地域を少しでも解消するコースなどの検討はどうなっているのか。

**答** くるりんは4コース22便、停留所142箇所で行っているが、事業者とH21年度末まで協定を締結しているの

**問** 世界的規模で流行した高病原性鳥インフルエンザは、国内では終息宣言が出されているというが、ベトナムで42人・インドネシアでも37人死亡。その勢いは止まらないと報道。①深谷市の予防対策は万全なのか。②保育所、幼稚園、小・中学校での鳥類等飼育状況とその安全・予防・指導の現状を聞きたい。

**答** ①18年4月21日で感染鳥等の殺処分が完了。16年3月29日に深谷市高病原性鳥インフルエンザ対策本部を設置。合併後も継続的に対応していく。県と連携をとりながら、発生防止に努めていきたい。

**問** 深谷市は県内でも最も盛んな養鶏のまちであるが、①飼育状況の現状。②防鳥ネットの設置状況。③感染源・感染経路は解明されたか。④小

**答** ①32戸で220万羽。内1万羽以上は14戸で219万羽。1万羽以下は18戸、内千羽以下は11戸。②防鳥ネットは32戸中4戸設置なし。③感染源・経路は不明。④不適切な施設には継続して是正を求め、厳しく対処していきます。

## 中世鎌倉武将畠山重忠公を明治の大偉人 洪沢栄一翁と並び顕彰して戴きたい

永田勝彦

**問** 深谷市が生んだ、日本資本主義の父、明治の大実業家・洪沢栄一翁の論語を生涯の行動規範とした偉大な生涯に感銘と感動を受ける。近時国際ロータリー第2570地区及び深谷商工会議所も「論語とソロバン」取り上げている。深谷市には洪沢栄一翁と並び埼玉3偉人がいる。中世鎌倉武将畠山重忠公である。勇将と称えられ人間性は質実剛健・清廉潔白であった。深谷市として顕彰願いたい。

**答** 弟子と考えられる。深谷駅北口に美しい洪沢栄一翁の銅像がある。南口に畠山重忠公の銅像建立を望む。  
**問** 知仁勇に優れた武将の鑑  
**答** 畠山重忠の銅像建立は、新市に向けてのふさわしい事業と考えます。建設に当たり協賛会等の組織が立ち上げられれば、サポートしていきます。栄一翁の銅像建設には民間による洪沢栄一翁銅像協賛会を立ち上げ市民企業等からの寄附により建立されました。重忠公も同様な機運が整えば、今後設置場所等を検討してまいります。



畠山重忠公

**問** 畠山重忠公は歴史上偉大な足跡を残した武将で顕彰するに足る人物です。広く市民に周知徹底していききたい。どのように顕彰するか、今後各部署と協議してまいります。  
**問** 武将畠山重忠公は二俣川の戦いで42歳で波乱の生涯を閉じている。知将と言われ「時ならぬ 岸の小笹の鶯は 浅瀬たずねて鳴きわたるらん」の名句を残している。重忠公の人生の規範は「仁」である。栄一翁は「論語」共に孔子の

## 母子福祉事業を実施すべきではないか

根岸清子

**問** 母子家庭を対象にした就業促進のための給付事業「高等技能訓練促進費」「教育訓練給付金」等の事業を深谷市でも実施すべきではないか。  
**答** この事業は、県及び市が実施主体で、埼玉県では町村を対象に実施しております。合併に伴い旧町の方が利用できない状況となったため、深谷市でも実施に向けて検討してまいります。

**問** 青色回転灯車両の導入で子どもたちと地域の安全確保に取り組みべきではないか。  
**答** パトロール実施車が限定されてしまったため、導入は行わないが、市では現在の公用車に独自の防犯ステッカーなどを貼り、公務中に防犯パトロールを行い、子どもたちや地域の安全確保に努めてまいります。

### 防犯対策の強化を

**問** 子ども110番の家を児童に確認、徹底させ防犯等に備えられないか。  
**答** 子ども110番の家を見守ることは、住民自らが避難することとを原則とします。タンク爆発火災が発生した場合は、第一次出動として各署から10隊、隊員数40名から50名が活動することになります。このうち8隊が消火活動を行い、他の2隊が避難誘導にあたります。避難誘導する2隊にあつては、高齢者や子ども、いわゆる社会的弱者及び避難に遅れた住民などを検索し、煙や熱、風向きなど、その時々々の状況を考慮し避難場所に誘導する予定になっています。

## 石油タンク火災に備えて

小森秀夫

**問** 爆発火災時の消火対策はできているのか。  
**答** タンク腐食状況の検査は、タンク操業年別に12年に一度油をすべて抜き取り、タンクの検査を順次実施し、全てが安全基準を満たしております。事業所内の消火設備については、泡消火設備、大型消火器などが法令の基準により設置され、1年に一度立入り検査を実施しております。次に、消防署の警防規定にある災害出動計画表により石油タンク火災の際は、通常火災の2倍の10部隊へ増強し出動します。また、消防車両は、油火災において威力を発揮する泡による消火に対応した化学車が3台、仮に、深谷市消防の消防力をもってしても鎮圧不可能な場合は、県下応援協定に基づき県内36消防本部の応援や、隣接の伊勢崎、太田両消防本部が駆けつけるなど、応援体制は整っております。

**問** 危険物火災(災害)にあつては、住民自らが避難することとを原則とします。タンク爆発火災が発生した場合は、第一次出動として各署から10隊、隊員数40名から50名が活動することになります。このうち8隊が消火活動を行い、他の2隊が避難誘導にあたります。避難誘導する2隊にあつては、高齢者や子ども、いわゆる社会的弱者及び避難に遅れた住民などを検索し、煙や熱、風向きなど、その時々々の状況を考慮し避難場所に誘導する予定になっています。

**問** 危険物火災(災害)にあつては、住民自らが避難することとを原則とします。タンク爆発火災が発生した場合は、第一次出動として各署から10隊、隊員数40名から50名が活動することになります。このうち8隊が消火活動を行い、他の2隊が避難誘導にあたります。避難誘導する2隊にあつては、高齢者や子ども、いわゆる社会的弱者及び避難に遅れた住民などを検索し、煙や熱、風向きなど、その時々々の状況を考慮し避難場所に誘導する予定になっています。

## 企業誘致の受け皿づくりの対策はどう考えているのか

小嶋 隆

**問** 検討してまいります。子ども110番の家の家族との交流も促進に向けて努力してまいります。  
**問** 健康対策の更なる充実を  
**答** 要支援、要介護及び生活習慣病等の予防のため、スロージョギング等で健康増進を図る。市では様々な健康づくりに取り組んでいます。スロージョギング等を利用するコースも検討してまいります。



AED (自動体外式除細動器)

**問** 小中学校への早期設置を。  
**答** 現時点では設置計画はありません。

### 小中学校へAED設置を

**問** 深谷市企業誘致対策プロジェクトチーム設置の目的は。  
**答** 本市の均衡ある発展のため産業振興策が魅力ある地域づくりを進めていくうえで、企業誘致が有効な手段であるとの認識にたち、庁内横断的な組織により的確に対応していくものです。具体的には情報収集、進むべき方向の研究、関係機関との調整を取ってまいります。  
**問** 春日丘工業団地の拡張はどう考えるのか。  
**答** 土地利用計画や総合振興計画の策定の中で考えていきます。春日丘工業団地や市内の未利用地については積極的に対応してまいります。

## 平成18年度環境基本計画はどうなっているのか

野澤喜代子



**問** 平成18年度基本計画について聞きたい。  
**答** 新市全体の内容での作成は、12月を目途に作業しているので、いままじお待ちください。  
**問** ごみの減量化の取り組みについてはどうなっているのか。  
**答** 2つは関連しているのか。合わせて答弁します。今後分別収集をさらに徹底していくので、リサイクルが、さらに推進され、ごみの減量化が推進されると考えます。今後ごみ処理を行う大里広域市町村圏組合と協議し、一般廃棄物処理基本計画、ごみ分別計画を新市の審議会に諮り、策定してまいります。計画内容を市民の皆様が理解していただくため、広報による啓発、パンフレット作成、各地区環境美化推進員の会議等、さまざまな啓発をしてゆきます。

**問** 旧深谷市では、市民環境大学の開校、環境問題講演会、自然観察会等を行ってまいりました。新深谷市環境基本法7条、深谷市基本条例8条を基に、環境計画を作成し、この中で環境教育を取り入れてまいります。  
**問** ごみの分別品目拡大はされるのか。  
**答** 今年度定められます。容器包装リサイクル法に基づき、10分類にし、新聞・雑誌を入れる12分類に設定。廃油は現在難しいです。



川本高校

**問** 市内の大学に跡地利用の考えがありました。県は生徒が在籍中なのでまだ早いとの認識です。新市としてどのような活用策があるか、今後の推移を見ながら考えていきたい。市、学校関係者、県との三者で協議会をつくり、跡地利用について検討していくのも一つの考え方です。



**問** 住民の避難誘導は誰がするのか。  
**答** 危険物火災(災害)にあつては、住民自らが避難することとを原則とします。タンク爆発火災が発生した場合は、第一次出動として各署から10隊、隊員数40名から50名が活動することになります。このうち8隊が消火活動を行い、他の2隊が避難誘導にあたります。避難誘導する2隊にあつては、高齢者や子ども、いわゆる社会的弱者及び避難に遅れた住民などを検索し、煙や熱、風向きなど、その時々々の状況を考慮し避難場所に誘導する予定になっています。

## 30人学級の実施を

大澤ミツ子

**問** 欧米等では30人以下の少人数学級が当たり前で、国内でも多くの自治体で少人数学級に踏み出しているが、深谷市でも実施する考えは。

**答** 現在実施の少人数指導の成果を踏まえ、少人数指導の継続を原則に国・県の動向を注視しつつ学級編成・指導方法の工夫をし、様々な角度から研究を重ねてまいります。

### 学校に扇風機の設置を

**問** 暑さ対策で市内小中学校の教室に扇風機設置の考えは。

**答** 市内453教室に扇風機を整備すると約7千万円の新たな財政負担が生じることにあり計画はしていません。

### 通知表の愛国心評価問題

**問** 県教育局が通知表の愛国心について評価している小学校を調査したところ、9市6町の計66校で実施していた。その中に深谷市もあったが評価項目はどういう内容か。

**答** 日本の歴史と政治及び国



際社会における役割に関心を持ち調査し、国を愛する心情を持つと共に、平和を願う日本人としての自覚を持つというものです。

**問** 子どもの心情を評価することは適切ではないと考えるのが教育長の考えは。

**答** 学習指導要項の目標にあるので不適切とは考えません。心情は評価できないし、心情面で評価していません。通知表の表記は各学校の裁量で行っていて、教育委員会が踏み込むわけにはいきません。いま通知表の見直しの時期で各学校では、粛々と作業を進めているところでは。

## 資源、ゴミ分別の徹底徹底が減量化につながる

宇多村春恵



**問** 旧市町の収集回数、曜日収集品目の統一はいつ頃どの方向で決定されるのか。

**答** 今議会に計上された予算により一般廃棄物処理基本計画案を策定し、深谷市廃棄物減量等推進審議会の意見を伺い今年度中に計画、来年度から新市として統一すべく事務を進めてまいります。

**問** ゴミ処理は深谷市の単独事業ではなく、大里広域市町村圏組合と共に進める方がより大きな効果があるのでは。

**答** そのような声が議員からあったという事は伝えます。レジ袋の有料化を国レベルで検討中、マイバッグの推進を。資源ゴミ分別の拡大がゴミ減量化と考えるが。

**問** レジ袋の有料化を国レベルで検討中、マイバッグの推進を。資源ゴミ分別の拡大がゴミ減量化と考えるが。

**答** 広報、公民館、市の催事で呼びかけます。新市で12品目を予定しております。

### 学校給食について

**問** 自校式は旧深谷市、旧川本町、センター式は旧岡部町、旧花園町、老朽化により一本

## 深谷TMO事業における新しいまちづくりについて

柴崎重雄

**問** 中央土地区画整理事業の進捗状況と仮称「にぎわい通り」周辺の事業展開は。

**答** 平成10年事業開始より仮換地指定率は面積で46・5%となっており、建物移転等の進捗率は約4%です。にぎわい通りにつきましては、建物と調和のとれた景観を配慮しながら進めてまいります。

**問** 駐車場の現状と市民が安心安全にショッピングができるよう、深谷駅通りのスクランブル信号機の変更ができるのか聞きたい。

**答** 駐車場は商店街が区画整理事業より130台分借り受けています。スクランブル方



スクランブル交差点

## 企業誘致と花園インターの再開発について

富田 勝

**問** 企業誘致プロジェクトFを開始させたが、その後の進捗状況は。

**答** 18年2月に1号が指定されその後3社と調整中です。

**問** 花園インター周辺の開発及びイオンの進出計画の経過・地域商店等への対応は。

**答** 国、県との協議や許可が必要なため実現に向け調整中とのことです。動向を見守り適切に対応してまいります。

**問** 花園インター付近の深谷花園、川本境に数年前に県のテクノグリーン構想で工場団地に指定した区域があるが、県の考えは。

**答** 県の動きはありません。しかし市では現在の企業誘致に適應できるか研究してまいりたいと考えております。

### 各種団体の補助金について

**問** 補助金団体は何団体か。

**答** 合併の調整段階では341団体、合併後の統廃合により変更しております。

**問** 団体の合併による差額は。

## 深谷市のISO取り組みについて

中島 實

**問** 深谷市ではISO9001、14001共に認証取得しているが、導入の経緯、基本方針及び重点施策、適用範囲、今後の予定はどのようになっているのか。

**答** 旧深谷市の行財政改革が目指す、市民満足度の向上を図るのに有効と考えISO9001を導入し、公正・公平・公開を基本理念として、質の高いサービスを提供することを方針としています。範囲については、本庁舎・第二庁舎・教育庁舎など51箇所とし、今後の予定としては、平成19年8月を目途に、岡部・川本・花園総合支所に拡大予定です。

**問** 14001については、環境にやさしい住みよい深谷を市政方針に掲げ、環境負荷の少ない事務事業を本格的に進



**問** スポーツ振興関係では統廃合等により調整中ですが393万7495円減額の734万円の予定です。

**問** スポ少のように単位団が合併していない団体への補助金減額はなぜか。

**答** 競技種目ごとへの支給と補助方法を変更したためです。

**問** ジャパンフラワーフェスティバル2007について

**問** 深谷市の対応は。

**答** 市内の花植木の生産団体と協議して50万円の負担金の中でブースを活用しPRしてまいります。

## 日本煉瓦製造株式会社の業務停止による跡地の利用は

高田博之

**問** 跡地の売却について市への打診はあるのか。  
**答** 跡地の売却については話が出ていません。

**問** 国指定の重要文化財「ホフマン輪窯六号窯」「旧変電室」「旧事務所」の3点が現存し公開しているが、これらはどうなるのか。  
**答** 事業廃止について日本煉瓦製造株式会社の社長が教育委員会を訪れ、ご挨拶をいただきました。

**問** 指定文化財については貴重な近代化遺産であり、国民の財産であります。市としても将来にわたって保存していくことが望ましいと思います。今後、国、県、市、親会社の太平洋セメントとの四者で保存を前提として協議してまいります。

**問** 工場の進出はいろいろ許可等で関与できるが、撤退する場合は市の指導はどのようになるのか。  
**答** 新たな工場等の進出については、開発要件により様々



ホフマン輪窯

な制限や排水関連、取り付け道路調整などが行われますが、撤退については制限等はありません。

工場側と連絡を取り合い、工場跡地が廃墟とならぬよう働きかけを行ってまいります。

## 職員採用について

中村ふじ子

**問** 一般事務職、技術職、消防職員の第一次試験、第二次試験の内容について。  
**答** 社会状況、退職者数、今後の定員管理等を勘案し、採用職種や採用人員などの職員採用試験実施方針を策定しております。本年度実施の採用試験につきましては、この方針に基づき6月広報及び市のホームページで広く周知を行っております。採用試験の詳細な内容を載せた受験案内の配布を7月3日から予定をしております。第一次試験では主に学力成績を、第二次試験では人物成績を評価する形態をとっております。第一次試験の一般事務職及び消防職員は択一式の教養試験、技術職は択一式の専門試験、そして全ての職種に対し作文試験、及び適性検査を実施しています。第二次試験は一般行政職に対し個人面接及び集団討議、保育士、幼稚園教諭に対しては、個人面接及び実技試験、消防職員に対しては、個人面接及

退のシンボル化することを懸念している。県との話や、市の考えを聞きたい。

**答** 県は「在校生に配慮し、土地利用計画をすべき段階ではない」との考えです。

**問** 跡地の利用は、多角的な議論と検討を要すると予測するが、検討チーム等の設置の考えは。  
**答** 現時点で設置は考えていません。地元自治体としての考えは準備の必要があり、現在は慎重に検討すべき事項であると考えています。

**問** イベントのときは駅で深谷名物の販売ができないか。  
**答** 駅舎を利用した物産品の販売はJR高崎支社と協議した結果、キヨスクとのかねあいや販売手数料を納入しなければならぬため、販売は考えておりません。



深谷駅

## 幼児、児童、生徒の安全確保、その後の対策は

中村泰典

**問** 3月定例議会、一般質問に対する答弁、その後の対応はどうなっているか。また、新たな施策はあるか。全国各地で残忍な事件が続発している。ここまですれば万全、と言うことはないと思うが？  
**答** 自治会連合会長、子どもを持つ女性の参画を求めて新たな防犯協会組織を立ち上げたい。また5月31日付けで県より防犯のまちづくり市町村の指定を受けました。さらに、深谷市安心安全まちづくり条例を今議会に上程しております。また、防犯カメラの設置などできる施策から実施していきます。

**問** 県、民間会社、埼玉大島研究室で共同研究している。生ごみ、プラスチックをエネ

## 企業の誘致活動、その体制を拡充し促進すべきである

田島信吉

**問** 市の企業誘致活動の状況と課題は何か。  
**答** 職員が企業や金融機関を訪問し、情報やニーズの把握を行っております。立地する用地が充分でないのが課題です。

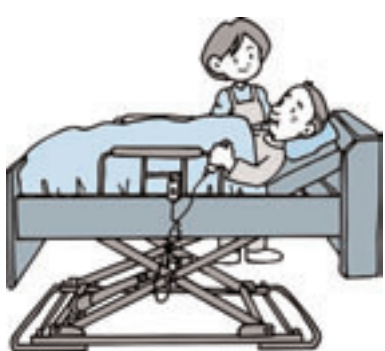
**問** ホンダ関連企業の誘致に市は有利な立地条件にあり、地域を強く主張できる立場にもある。また、ホンダに限らず、企業誘致を、職員や組織を拡充し促進すべきである。  
**答** ホンダの進出は絶好の機会であり、6月にプロジェクトが発足し、職員も増員し、体制を強めました。今後トップセールスや、宿舍、財政支援など条件を整えて、諸々の手段で対応します。ホンダに限らずインフラ整備も大事ですが、企業が所有する余剰土地の有効活用も大切であり、既に調査に動いています。状況をみながら実現に努めます。

**問** 市独自の障害者支援策を  
**答** 止せずに支援してまいります。市立作業所が経営難に陥った場合、どう対処するのか。  
**答** 最終的には、市財政を投入します。

## 市独自の障害者支援策を

清水 睦

**問** 障害者自立支援法施行により、利用者は負担が原則1割となり、工賃収入を大きく上回る利用料負担が課せられている。また、施設においては、大幅な収入減となっている。このような深刻な事態に対応するため、利用者や施設に対し市独自の支援制度を創設すべきではないか。  
**答** 厳しい財政状況の中で新たな支援制度の創設は難しいですが、補そう具、日常生活用具、重度心身障害者医療費等市単独の事業については廃



ルギー（水素）に変換する技術が実用実験となったとき、他市に先駆けて取り入れる考えはあるか。また、分別収集による可燃ごみ削減計画は？  
**答** 家庭ごみの減量化が期待でき、技術が実用化の段階で検討します。深谷市一般廃棄物処理基本計画の策定にあわせて、大里広域市町村圏組合と協議し、調整いたします。

**問** 家庭ごみ、直接搬入について、旧川本町の搬入先が江南清掃センターから深谷清掃センターへ変更となった。ごみ処理は大里広域の共同処理事業であり、住民の不満は大きい。市長の見解を求めます。  
**答** 行政境ではよくあることであり、深谷の東も深谷清掃センターに搬入しています。弾力的に検討していく案件と認識しております。



深谷清掃センター

## 県立川本高校の跡地活用について

閉校後の学校が、地域衰



議会あれこれ

クイズ

…深谷市議会議員の中で、一番若い議員は何歳だと思いますか？

こたえは17ページ



## 教育行政について

内田 茂

**問** 学校が抱えている悩みは深刻でありかつ重大である。開かれた学校づくりのため、現在ある学校評議員制度の活動は、どのようなのか？

**答** 学校評議員制度は、校長が学校運営を進める上で保護者や地域の方々から、意見と助言を求め、開かれた学校づくりのために、地域との連携を深めることができるようにする、というものであります。深谷市におきましては、平成15年度より導入を開始し、現在全ての小中学校で学校評議員制度を導入しております。各学校において、地域との連携を進める上で有効に機能しており、学校運営上、有用な提案と助言をいただいております。地域に開かれた学校づくりのため、教育委員会としてはさらにこの制度が充実するように、指導してまいります。



**問** 子どもの表彰を奨励して育つことは、教育の基本であると考えております。深谷市教育委員会では合併と同時に、「児童生徒で学業優秀または特に善行があり他の模範と認められる者」を卒業式で表彰することとしております。また、スポーツの振興におきましても各種の賞を設け、広く表彰しておりますが、これからも表彰規程の運用を図りながら、子どもたちが称えられる機会が持てますよう努力してまいります。

**問** 市民参加の活動で「こみのない住みよいまち」にするため、春や秋のこみゼロ運動を、1日だけの活動でなく、樹木や垣根の剪定・除草などを行う、まち全域をきれいにする月間とする考えはないか。

**答** クリーン月間として、取り組んでいますので、月間であることの宣伝を強めます。

**問** 市民参加のまちづくりとして市民の自主的な活動で道路や公園をきれいにするため、「ふかやアダプト制度」をもっと活用することが必要だが、チラシ・ポスターを支所や公民館に置いて、登録団体の受付もする考えはないか。

**答** 支所や公民館などにもチラシを置き、宣伝しますが、登録の受付は、ガーデンシティふかや推進室で行います。

**問** 市内の事業所に働く皆さんにも、職場の周辺や地域の清掃・美化活動に、積極的に参加していただく必要があるが、どのような方法で、こみゼロ運動への参加を呼びかけ

## 住民参加の清掃・美化活動で住みよいまちに

鈴木三男

**問** 市民参加の活動で「こみのない住みよいまち」にするため、春や秋のこみゼロ運動を、1日だけの活動でなく、樹木や垣根の剪定・除草などを行う、まち全域をきれいにする月間とする考えはないか。

### 消防職員の適正配置を

**問** 命や暮らしを守る職員をこれ以上減しては、安心して暮らせない。適正な配置を。業務に支障がないように、必要な人員を確保します。

### 急カーブ道路の拡張を

**問** 付け替え工事で完成した道路は、急カーブ部分が多く、危険だが、拡幅などの整備予定はあるか。

**答** 県と協議し、待避所などの整備を行います。



市道幹18号付け替え道路

**問** 旧川本の長在家保育園において、新年度に入つての保育内容の急激な変化に子どもや保護者は戸惑いと不安を募らせているが、この状況をどのように認識しているか。

**答** 公立保育園であり、園児の生活習慣や安全面、衛生面等の基本的部分については、一定の方針のもとに行つてまいります。

**問** 旧川本の保育園では年齢別保育で子どもの発育段階に応じた保育を行っているが、旧深谷市は、そうではなくほとんどの保育園で混合保育を行っている。中には、4歳児を3歳児と5歳児のクラスに分けてしまつていて保育園もあるほどである。子どもの発達には年齢によって育つていく「みちすじ」があり、このみちすじを正しく理解し、あ

## 年齢別保育で、子どもの発育段階に応じた保育を

清水 修

## 今後の堆肥センターの経営

井上勇司

**問** 川本堆肥センターの今後の経営方針について、市当局はどのように考えているのか。

**答** 有識者等を招いたプロジェクトチームをつくり、前向きに改善していくつもりです。



堆肥センター

**問** 現在は、合併移行段階であるから多少の事務処理の不都合は出てくるかもしれないが、今後よく見直しを進めていきたいと考えています。また、将来の状況をかんがみ、職員の研修や事務処理の簡素化を進めていきたいと考えています。

### 文化活動の活性化の意義について

**問** 少子高齢化と人口の減少の中で、豊かさの追求として文化活動の活性化は必要と考えるが、市当局の将来に向けた所見を聞きたい。

**答** 文化資源の維持継承を図り、施設利用に関しては、受益者負担の公平性を図った上で、よく話し合い、伝統文化を守っていききたいと考えています。

### 一般事務処理の簡素化について

**問** 合併し今後の市職員の減少と、行政需要の増大の中で職員の能力向上と、ISO関連の中での事務処理の簡素化をどのように進めようとしているのか。



## 子育て支援について

新井 清

**問** 花園総合支所西側にある保健センターの平日で使用していない日に、子育て支援センターとして利用できないか。

**答** 行政財産となつておりますので原則として貸出ししていません。目的外使用の許可を受けなければなりません。民間の社会福祉法人は、深谷市財産規則にある公共団体に該当しないことになり、現行制度では貸すことができません。

**問** 目的外使用について、国土交通省が「市町村合併に対応した地方都市の既存ストック利活用のアイデア」の冊子を平成17年12月に出している。合併による旧庁舎空き空間の利活用について、公・民を問わず、幅広い考えを示している。これについてはどうか。

**答** 地方自治法の改正があり、19年4月に施行されます。目的外使用も拡大され、許可の範囲も広がり、社会福祉法人である花園福祉会にも許可になる可能性があります。



**問** 花園総合支所西側にある保健センターの平日で使用していない日に、子育て支援センターとして利用できないか。

**答** 成21年1箇所の目標を早めて実施できないか。また、21年までの間、空き庁舎の利用はどうか。

**答** 空き庁舎について今年1年間かけて利用できるよう協議してまいります。子育て支援センター設置についても、花園保育園と協議を重ね、期限内に実現できるようにします。

## 公平・公正の新市建設に向けて

田嶋 均

19年度以後の幼稚園送迎バスの方針について

**問** 調整方針では、18年度花園幼稚園の送迎バスは契約上の問題で1年間延長するが、深谷市においては、19年度以後は廃止すると決定している。3月議会における市の答弁は調整方針と食い違いを感じるが、この間、基本方針に変更があったのか。

**答** 食い違いは、現在バスを運行中であること、過去の利用率は65%を超え地域の強い要望があることから、19年度の運行継続については、前向きに検討してまいります。

**問** 18年度予算では、花園幼稚園送迎バス運行経費、820万円のうち、受益者負担金110万円である。他の幼稚園において保護者から送迎バスの強い要望があったが、財政上の観点から断念した経緯がある。花園の幼稚園バスを19年度以降も継続するのであれば、他の地域も住民の強い



花園幼稚園バス

要望により実現するの。答 過去36年の実績があり、現在も継続中であることから、他の幼稚園での運行は考えておりません。

**問** 新市が旧自治体の既得権益を認め、花園幼稚園の送迎バスだけを19年度以後も継続するのであれば、合併の調整方針とは何か。新市の公平・公正の行政運営とは何か。

**答** 財政的な面から合併を選択しましたが、地域に入ると地域の特性、歴史的経緯があり、全てを統一することは困難です。財政面だけでなく、総合的な見地から判断してまいります。

## 明戸駅周辺開発整備計画

吉野茂男

**問** 合併後明戸駅周辺開発整備計画については、支所から本所へ移行したとのことだが、今後の計画を伺う。

**答** 旧川本町の第四次総合振興計画の中で、新たな住宅地形成に努めるとなっています。今後新市として総合振興計画を策定していくうえで、明戸駅周辺をどのように位置付けとするのが最良なのか十分検討してまいります。

**問** 明戸駅周辺排水処理について。

**答** どのような対応が可能か地域全体として調査検討が必要、解決にはもう少し時間を要します。まずは測量から行ってまいります。測量だけでも大金がかかるので将来的には来年度以降になります。

**問** 公共下水計画について。

**答** 明戸駅周辺区域は、公共下水道の全体計画区域には入っていません。都市計画決定及び荒川上流流域下水道事業の整備をするときは、事業認可を



明戸駅周辺

受けなければなりません。平成19年度から3か年の、新市としての下水道整備計画を定める予定になっていきます。新市の優先順位を検討し策定します。

**問** 明戸駅南優良田園住宅開発について伺う。

**答** 平成17年9月業者より農振除外申請が旧川本町に提出され、これを埼玉県に進達しましたが、優良田園住宅基本方針及び、建設計画について埼玉県との協議が十分に進められていないため、農振除外申請を一旦取り下げないようにと県からの要請を受けました。

## 広告事業の推進による税外収入・財源確保策の推進を！

三田部恒明

**問** 地方自治体が保有している様々な資産を広告媒体として活用することにより、収入を得たり経費削減を図るべき。

**答** 現在水道メーター検針票及び、市民課窓口の封筒への企業広告を実施しており、できるところから積極的に推進してまいります。

**問** 今立ち上げている行財政改革のテーマとして扱えれば理想的ではないか？

**答** 財源確保については行財政改革のテーマと考えており、検討してまいります。

**問** 最近相談件数の多い従来の産業型ではなく都市生活型の感覚公害（騒音・悪臭・光害）についての認識と防止対策についてどう考えるか？

**答** 現在深谷市は騒音規制法

## 新市まちづくりについて

今井俊雄

**問** 新市15万市民に対して、あらゆる機会に新市まちづくりの期待や不安について説明すべきである。

**答** 新市まちづくりについては機会あるごとに懇切丁寧に説明することが行政責任と考

**問** このことから市民の皆様に対し、公正・公平・公開を原則に、あらゆる機会を通じ説明してまいります。

**問** 平成18年度から合併特例債を有効活用し、新市まちづくり、特に目に見える「地域要望の施設整備関係補正予算」を計上すべきである。

**答** 岡部・川本・花園・深谷未整備地区に体育館併設の公民館を早急に建設すべきである。

早かれ遅かれ3地区の総合支所は閉庁が予想されるので支所の役目、地域文化歴史の継承やコミュニティのシンボルの館を整備することが平等であり、目に見える、体感するまちづくりである。要望の強い公民館及び他の

## 道路の安全について

今村三治

**問** 側溝のフタかけや押しボタンや標識をふやせ。

**答** 市内をよく見てまわり安全対策に努めます。

### 商工振興策について

**問** 商工振興策についてだが、具体的な案はあるのか。また、市民のアンケートを求めたり、農協、工業用地連絡協議会や商店連合会、商工会議所、各種団体と積極的に話し合い、市政活性化対策委員を設置し、検討すべきでは。

**答** 現状施策に加え、さらに市民や企業のニーズ把握に努めてまいります。

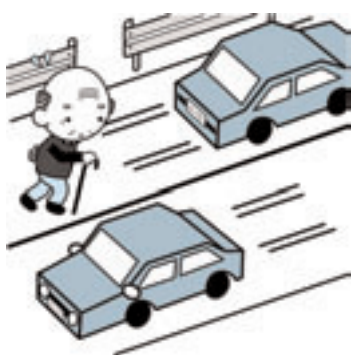
### 公民館、自治会について

**問** 公民館、自治会会計で不透明なところもあるようだが、市の指導はできないのか。

**答** 適切に対応してまいります。

### 旧市街地活性化について

**問** 空き家排除に補助を。現状では、合致した補助



制度はございません。

### 一般廃棄物収集運搬業務委託について

**問** ワンマンは契約違反では。常時ワンマン乗車は契約違反です。

**問** こみ収集所の当て逃げは。事故後の対応等について厳重に注意し、早急に修理させました。

### 従来の教育とゆとり教育について

**問** 従来の教育とゆとり教育、どっちが大事か。

**答** 学習指導要領に従って行っていきます。



**問** 悪臭については、濃度測定規制と共に、人間が感じる嗅覚測定法による臭気指数の基準を導入。また、悪臭防止法に関する規制・特定に関する事務が市町村長の自治事務となった。条例等整備する必要があるのでは？

**答** 臭気指数による全ての事業所に対する規制が本年10月より開始されます。条例については研究してまいります。



## 総務委員会

委員長 加藤 利江

審査案件

付託議案  
報告第29号・  
第84・85・86・  
87・91・92・  
95・96・97・  
100号

**問** 市たばこ税の改正についてだが、税率と販売価格の引き上げ率とが異なると思われる。見解を聞きたい。

**答** 販売価格については、販売業者が税率の改正に伴って改定しております。今回の場合、自動販売機にかかる経費などを考慮し、税率以上に上がるものと考えられます。

**問** 所得控除について、改正前の損害保険料控除にはどのようなものが含まれるのか。また、改正前に損害保険料控除の適用となったものが、改正後はすべて控除が受けられなくなるのか。

**答** 損害保険料控除には、火災保険や建物更生保険などが含まれます。また、平成18年12月31日までに契約を締結した長期損害保険料については、経過措置として控除の対象になります。

**問** 深谷市国民保護対策本部及び深谷市緊急対処事態対策本部に関する条例について、国民の

生命・身体・財産を保護することを条例設置の目的としているが、有事の際、具体的にどのような市民を保護するのか。

**答** 今後、国民保護計画を策定していく中で、検討していきます。

**問** 深谷市国民保護協議会条例であるが、この協議会は、深谷市の国民保護計画を策定することが前提だと思われるが、現在の計画等がどうなっているのか。また、市の計画策定の時期はいつ頃か。

**答** 埼玉県の計画は、平成18年1月に策定され、深谷市の保護計画は平成19年3月議会に報告できればと考えています。



## 福祉文教委員会

委員長 黒澤 昭二

審査案件

付託議案  
第88・100号  
請願第4号

**問** 障害程度区分認定審査会に、利用者や保護者を委員として登用するのか。

**答** 障害福祉に精通し中立公正の保てる方を市町村長が任命します。

**問** 今後民間の学童保育室は公立化していくのか。

**答** 市が調査した結果、民間の方は民間で行きたいとのことから、公立化は考えていません。

**問** 高齢者ふれあいの家管理事業では旧町1箇所、場所はどこか。

**答** 今年度岡部地区に1箇所予定していますが具体化していません。

**問** 教育活動推進費の中で中学校に派遣する指導員は10名までだが、全校に1名ずつ配置すべきではないか。

**答** 子どもふれあいサポートとして、大変効果があり、状況を見極めながら多くの学校に配置し、教育の充実を進めてまいります。

**問** 老人日常生活用具給付費は、1万5千円が上限だが、1基の価格で対応できるのか。

**答** 1基6千円、2基付けて、取付費を合わせ1万5千円を見込んでいます。大寄学童保育室建設事業は、

設計に保護者や指導員の意見を反映していくのか。

**答** 保護者へ説明をし、要望や意見を聞き、指導員の意見も聞き進めていきます。

**問** LD・ADHDの子どもの障害支援員2名の補正で教育上十分な支援を確立できるか聞きたい。

**答** ノーマライゼーションの考えに基づく教育で、障害を抱えている子どもが普通教室と一緒に学んでいます。障害の進行もある中で、子どもの障害状況を見ながら対応していきます。

**問** 全国的に医師が少ない中で、特に埼玉県は少ない。少子高齢化の時代に産婦人科や小児科が特に少ないので、医師・看護師の増員を要請すべきである。本請願は採択すべきと考えます。

**注釈**  
※LD…学習障害のこと。  
※ADHD…注意欠陥・多動性障害のこと。



## 市民環境産業委員会

委員長 中村 泰典

審査案件

付託議案  
報告第29号・  
第89・93・94・  
100・105号

**問** 国民健康保険税の改正は、市民のどれくらいの方が対象となるのか。また、どのように周知していくのか。

**答** 世帯数で5600世帯の見込みです。7月の広報でお知らせいたします。

**問** 深谷市物産館の開館時間は検討の余地があるか。また、観光協会との連携はどうするのか。

**答** 開館時間は運用しながら必要であれば市長の許可のもと考慮いたします。観光協会とは連携を密にして、市をPRしてまいります。

**問** ごみ減量化事業について方法は考えているか。

**答** 分別品目を増やす方法等ありますが、詳細については今後の検討課題です。

**問** 道の駅、オープンセレモニーの内訳はどんなものか。

**答** 新聞折込みチラシで4万6000軒に配布、広報折込みもあわせて検討いたします。



**問** 農業振興地域整備計画事業の方向性は持っているか。

**答** 地域農家の意向を踏まえて、策定いたします。

**問** 防犯カメラの設置の検討はしているか。検討しているとしたらどんな場所か。

**答** 今後、条例に基づき検討いたします。場所は具体的には決まっておりません。

**問** 防犯協会については、警察署それぞれの所管になるのか。

**答** 防犯協会は警察の機関ではないため、深谷市として一つの協会が設立でき、そのよう

## 建設委員会

委員長 永田 勝彦

審査案件

付託議案  
第90・98・99・  
100・101・  
102・103・  
104号

**問** 深谷小学校の通学路の安全対策は。

**答** 以前の通学路は、一般の車両が通行していましたが、別ルートとして水路にふた掛けをし、歩行者専用道路として整備し、通学の安全安心確保に努めています。

**問** 道路台帳の修正と整備について聞きたい。

**答** 道路台帳は、境界杭の位置、側溝の種類や構造、電柱などの占有物件が図面に盛り込まれており、道路占用や側溝への排水の接続などの管理ができます。

**問** 旧花園町の道路台帳は、旧深谷市と同じ500分の1の縮尺で、精度的にある程度近いが、旧川本・岡部町の道路台帳は、縮尺1000分の1で内容に違いがあります。

**問** 岡部総合支所管内の台帳整備は、3か年を予定しています。

**問** 水道の老朽管及び石綿管更新について聞きたい。

**答** 平成17年度末で老朽管は、1003km、石綿管は197.5kmあります。今年度は、事業費5億円で12.2kmの整備を予定しています。本年度ベースで今後整備すると15年程度かかる予定です。

**問** 水道施設にかかるアスベスト除去の補助基準について聞きたい。

**答** アスベストを使用している仙元山配水場、八幡西浄水場、花園導水ポンプ場の天井や壁の実面積482.6㎡に補助基準の1㎡当たり3万4300円に補助率3分の1を乗じた金額であり



# 市議会会議録を閲覧できます

市議会本会議の会議録を一般公開しています。市議会でのような審議が行われたかを知ることができます。公開場所は、次のとおりです。

- 図書館
- 情報コーナー（本庁舎1階）
- 議会事務局

また、会議録は市のホームページでも閲覧できます。閲覧できるのは、旧深谷市の平成7年3月定例会以降、平成17年12月定例会まで、及び合併後、平成18年1月臨時会以降の会議録です。



議案の審議等、詳しくお知りになりたい方はぜひご覧ください。



## 9月定例会の日程のお知らせ 9月1日▶28日

平成18年9月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

議場にて

1日(金)	開会・議案説明
4日(月)	議案説明
6日(水)	議案質疑
7日(木)	
12日(火)	福祉文教委員会
13日(水)	建設委員会
14日(木)	総務委員会
15日(金)	市民環境産業委員会
20日(水)	
21日(木)	
22日(金)	一般質問
25日(月)	
26日(火)	
28日(木)	討論・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。詳しい内容は議会事務局(市役所本庁舎3階)までお問い合わせください。  
TEL 048 (574) 6662  
FAX 048 (574) 6673  
メールアドレス  
gikai@city.fukaya.saitama.jp

●市のホームページアドレス <http://www.city.fukaya.saitama.jp>

## 議会だより表紙の写真募集について (お知らせ)

平成18年度発行(4回予定)の議会だよりでは、表紙に市内で行われている郷土芸能等の写真を掲載しています。本号の写真募集には応募いただき、ありがとうございました。

次号(11月1日発行予定)の議会だよりでは、コスモスまつり(岡部)を取り上げますので、多数の応募をお待ちしております。募集期限は、平成18年10月13日まで。なお、応募いただいた写真(ネガを含む)は、返却いたしませんのでご了承ください。採用の方には、記念品を進呈申し上げます。

【応募・問い合わせ先】

〒366-8501  
深谷市仲町11-1  
深谷市議会事務局議事係  
TEL 048-574-6662

## 編集委員会

委員長	吉田 信彦
副委員長	岡野 敏彦
委員	武井 信彦
委員	加藤 利江
委員	吉野 茂男
委員	加藤 一男
委員	野根 温子
委員	藤上 勇司
委員	井澤 喜代
委員	野村 信和
委員	中野 信和
委員	田島 信和

## 編集後記

雨に打たれた紫陽花が、美しく季節に彩りを添えていました。

6月定例会は、4日間で、35名が一般質問を行いました。「しあわせ市民都市」を目指し、市民の皆様の税金を最大限、有効に活用できるように、多項目にわたる質疑が行われ、活発に論議されました。

皆様には、日頃感じている疑問や、御意見・御要望等をお聞かせくださるようお願いいたします。

吉岡 信彦  
野澤喜代子